

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
血液検査学Ⅱ	2年次	必修	講義	1単位（30時間）	五十嵐 康之 ※
授 業 概 要					
血液疾患については、定義、分類、主症状、検査所見などを学び、さらに診断基準と臨床的意義を理解する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準値を列挙する。</li> <li>・疾患について病気の成因を説明できる。</li> <li>・疾患の症状、病態を説明できる。</li> <li>・疾患の検査所見を列挙できる。</li> <li>・検査法と臨床的意義を説明できる。</li> <li>・検査結果から疾患を類推できる。</li> </ul>					
実務経験のある教員					
五十嵐 康之：受託臨床検査施設及び病院での臨床経験を踏まえ、血液疾患の発症メカニズムから最新の臨床知見と検査技術を関連付けて概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	赤血球系の基準範囲、貧血の定義、一般症状、分類				五十嵐 康之 ※
2	小球性低色素性貧血(1)：鉄欠乏性貧血、鉄芽球性貧血				
3	小球性低色素性貧血(2)：サラセミア、慢性炎症性疾患による貧血				
4	正球性正色素性貧血(1)：再生不良性貧血、赤芽球癆、二次性貧血				
5	正球性正色素性貧血(2)：溶血性貧血				
6	正球性正色素性貧血(3)：溶血性貧血				
7	大球性正色素性貧血：巨赤芽球性貧血（ビタミンB <sub>12</sub> 欠乏性、葉酸欠乏性）				
8	赤血球増加症：真性赤血球増加症、二次性赤血球増加症				
9	白血球系の基準範囲、白血球増加症、白血球減少症				
10	造血器腫瘍の分類の概念：FAB分類、WHO分類				
11	急性白血病：急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、遺伝子・染色体異常				
12	慢性白血病、その他特殊な白血病、骨髄増殖性腫瘍				
13	骨髄異形成症候群、骨髄腫				
14	悪性リンパ腫、伝染性単核球症、血球貪食症候群、他				
15	赤血球形態異常、白血球形態異常、白血球機能異常症のまとめ				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の内容は広範囲になるので本講義開始前に血液検査学Ⅰの復習を行い、しっかりと理解すること。</li> <li>・参考書等を活用しながら疾患の病態を正しく理解し、異常形態や検査所見を関連付けて理解すること。</li> <li>・不明な点は後回しにせず、速やかに解決すること。</li> </ul>					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜試験を実施する。</li> <li>・遅刻や欠席等で月曜試験を受験しなかった場合は0点とするが、正当な理由がある場合は考慮する。</li> <li>・定期試験（70%）及び月曜試験（30%）により評価する。</li> <li>・再試験は月曜試験の内容を合わせて出題し、これを評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
血液検査学Ⅰ					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
最新臨床検査学講座	血液検査学	第2版	奈良信雄	他	医歯薬出版
ビジュアル臨床血液形態学		第4版	平野正美	他	南光堂
病気がみえる vol.5	血液	第2版	土屋達行	他	MEDIC MEDIA